

令和6年度退職教員の紹介

部局名	大学院農学生命科学研究科・農学部	
氏名	高橋 伸一郎	
職名	教授	
本学在職期間	平成2年11月～令和7年3月	
所属	応用動物科学専攻 高次生体制御学大講座	
専門分野	分子内分泌学・栄養学	
略歴	<p>昭和53年7月 東京農工大学農学部卒業</p> <p>昭和62年3月 東京大学大学院農学系研究科博士課程修了、農学博士</p> <p>昭和62年4月 東京農工大学農学部助手</p> <p>昭和63年11月 ノースキャロライナ大学医学部客員研究員</p> <p>平成2年11月 東京大学農学部助教授</p> <p>平成13年8月 文部科学省研究振興局学術調査官</p> <p>平成19年4月 東京大学大学院農学生命科学研究科准教授</p> <p>平成30年7月 東京大学大学院農学生命科学研究科教授</p>	
研究内容 論文等	<p>高橋伸一郎（共著）解説：インスリン様活性と高齢化社会で克服すべき疾病 化学と生物 51 (2013): 389-399</p> <p>高橋伸一郎（共著）地球上で人類の生存を可能にするための未来型食品・飼料の開発：AI/DX Nutrition のすすめ 食品と開発 59 (2024): 9-12</p>	